

2019 春 教育実践福島ラウンドテーブル（一次案内）

学び続ける教師コミュニティ



2019

2.16(土)

—10:00～16:00—

福島大学L棟・S棟



教育問題を考える時、幼児教育から小・中・高・大学、さらに社会教育といった長期的視点に立って継続的にとらえる必要があると思われます。その場が、このラウンドテーブルです。

教員、学生及び教育に関心のある方が一堂に会して、子供たちの夢を実現できる学びの場を目指し、様々な観点から教育を語り合いましょう。

10:00～ 主催者挨拶 (受付：L1 ロビー)

10:05～12:00 講演「特別支援教育の現状と課題」（仮題）

講師 山下 直也 氏
(文部科学省 初等中等教育局 特別支援教育課 課長補佐)

12:00～13:00 昼食 (各自でご準備ください。)

13:00～16:00 ラウンドテーブル (受付：S棟1Fロビー)
幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援・大学・教育委員会・一般の方々と交えて、数人のテーブルにわかれ、報告をもとに日々の教育活動について自由に語り合います。

16:30～18:00 懇親会（会費 500 円） (大学構内)
自由な雰囲気の中で意見を交換し、親交を深めます。ご参加をお待ちしております。

* 大学構内の駐車場を無料でご利用いただけます。
駐車券を受付までお持ちください。
* 大雪特別警報（福島市）の場合は中止いたします。
* 当日は軽装でお出かけください。

* <お申し込み・お問い合わせ先>
福島大学人間発達文化学類支援室
TEL 024-548-8101
FAX 024-548-3181
Mail: ningen@adb.fukushima-u.ac.jp

主催 福島大学大学院人間発達文化研究科

共催 福島県教育委員会

後援 福島県市町村教育委員会連絡協議会 福島県都市教育長協議会 福島県町村教育長協議会
福島県小学校長会 福島県中学校長会 福島県高等学校長協会

ラウンドテーブル入門

ラウンドテーブルって何？

- 報告者と聴き手が共にテーブルを囲み、報告テーマに即して自由に意見を交換する場です。
- 各テーブルに、報告者2～3名、ファシリテーター1名を予定しています。



ラウンドテーブルでは何を話し合うの？

- 報告者は、実践の道のりをふり返り、成果を報告するだけでなく、「今このようなことで悩んでいるのですが？」と課題や疑問をありのままに報告します。



報告者募集中！ ■ ふだん取り組んでいることや悩んでいることを、A4判1枚に1～2項目を立てるだけで結構です。口頭で報告してください。もちろん、詳しい資料も歓迎です。
(資料は、7部ご持参ください。)
■ 院生32名も、これまでの学びの道のりを報告します。

新たな出会いが明日への活力となります。多くの皆様をお待ちしております。

2019 春 教育実践福島ラウンドテーブル 参加申込書

(A) 氏名・ふりがな		
(B) 所属・職名		
(C) 所属分類		
(D) 職業分類		
(E) 地域分類		
(F) 参加の仕方 (該当箇所に ○をつけてく ださい)	1 日参加 午前のみ参加 午後のみ参加 懇親会参加	
(G) ミニレポート報告希望	() あり () なし	() あり () なし
(H) 連絡先メールアドレス		
(I) 連絡先電話番号		

(記入分類例)

(C) 所属：1 幼・保 2 小学校 3 中学校 4 高校 5 特支 6 大学 7 教育委員会 8 社会教育施設 9 病院・福祉施設 10 その他

(D) 職業：1 教員(現職院生含む) 2 学校管理職 3 研究者 4 社会教育 5 障がい・福祉 6 病院・看護 7 行政職・指導主事
8 学部生・学類生 9 大学院生 10 その他

(E) 地域：1 県北地区 2 県中地区 3 県南地区 4 会津地区 5 南会津地区 6 相双地区 7 いわき地区 8 福島県外

＜参加申し込み方法＞上の参加申込書に記入して FAX で送っていただくか、人間発達文化学類 WEB ページから申込書をダウンロードしてメール等で 2019 年 2 月 1 日(金)までにお申し込みください。(当日受付可)